

臨床研究の情報公開

研究課題名	下部直腸癌に対する予防的ストーマ非造設肛門温存切除術後における排便機能の調査
研究機関	弘前大学大学院医学研究科消化器外科学講座
研究内容	ストーマ管理および予防的ストーマ閉鎖のための2期手術の回避を目的として、当科では予防的ストーマ非造設の下部直腸手術が標準でした。しかしながら、吻合部合併症により一時的ストーマ造設を余儀なくされる患者さんも少なからずおられます。吻合部合併症改善の後にストーマ閉鎖術が行われますが、その後の長期的排便機能の把握ができていません。下部直腸癌に対する予防的ストーマ非造設肛門温存切除術の長期的排便機能を明らかにすることが本課題の目的です。
実施期間	倫理委員会承認日から平成30年3月31日まで
対象者	平成12年1月1日から平成24年12月31日までに弘前大学消化器外科で下部直腸癌に対し手術をした患者さんが対象です。
実施方法	患者さんへ介入を行わない既存情報を使用する研究です。既存情報は診療録を利用し、手術理由などの病歴、年齢、性別、身長、体重などの臨床所見、直腸癌の臨床病理所見、術式、合併症などの手術関連情報、最終的なストーマ保有状態、再発などの術後情報を利用します。排便機能評価は質問表の郵送によって行われます。患者個人が特定される情報を公開することはありません。研究結果は学会等で報告されます。
参加撤回の自由	患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外しますので担当医師や下記に御連絡ください。その場合、当科での診療において何ら不利益を受けません。
問い合わせ先	研究計画書や研究の方法に関する資料などの閲覧希望、研究についての疑問などの問い合わせは下記にご連絡ください。 研究実施責任者：三浦 卓也（みうら たくや） あて先：〒036-8562 弘前市在府町5 弘前大学大学院医学研究科消化器外科学講座 電 話：0172-39-5079（講座直通） F A X：0172-39-5080（講座直通） メール：tmiura@hirosaki-u.ac.jp